

# 6月のご意見箱

回収日付/場所	ご意見	回答
6月5日(火) A館玄関	お世話になり感謝しております。病棟の看護スタッフの方によくしていただきありがたいです。もう少しあいさつして下さると気持ち良いのですが、こちらから声をかけないとあいさつしてくれません。会釈すらないのが悲しいです。	ご意見を頂き、ありがとうございます。 このところ、毎月のようにあいさつに関するご意見をいただいております。以前は「長門の職員はあいさつが良いですね。」と、よく褒めていただいておりますが、過去のものとなってしまったようです。7/2の全体朝礼で、あらためて改善に取り組むように確認したところですので、今後、またお気づきの場合は遠慮なくご意見をいただければ幸いです。
6月25日(月) A館玄関	まず、あいさつがありません。こちらからしても、しない人もいます。	
6月27日(水) B館玄関	鶴望野のエレベーターのドアが閉めても開くことが多い。職員の人はあいさつする人としらない人とで極端に違いがある。	
6月10日(日)	5月4日、救急車で入院して38日になりました。主治医の徳丸先生を始めとして、看護師さんたちの親切で優しく献身的な看護、リハビリの先生による的確な指導等のおかげをいただき無事退院することが出来ました。退院に際して心から感謝いたします。長門記念病院の益々の発展をお祈りいたします。	ご退院おめでとうございます。患者様にとって入院生活はとても大変ですが、少しでも安心して療養していただけるよう、これからも職員一同頑張っております。 ご意見を頂き、ありがとうございました。
6月11日(月) A館玄関	会長から「こんにちは」と声をかけていただきました。とてもいい気持ちです。ありがとう。	ご意見ありがとうございました。 職員も会長に負けないよう、気持ちのいいあいさつを心がけなければなりません。
6月11日(月) A館玄関	外来にFree-Wifiがあると助かります。待ち時間にスマホを見て時間つぶしをするので、通信環境が改善されると嬉しいです。ケアタウンの待合にはすでにあると聞きました。大きな病院では結構あるみたいですね。	ご意見ありがとうございました。 早速Free-Wifiを設置しました。 パスワードは「nagatohp」です。
6月11日(月) A館2F展望	4階に家族が入院しています。4階のベッド周りは荷物も整理できておらず常に汚いです。また手洗い場も以前は助手さんがキレイに磨いているのを見ましたが、今回は食べ物がつまっていたり、台にとろみの水をこぼしたまま置いてあったりととても汚いです。せっかくきれいな病院なのですが、そこでランクを下げてしまうように思います。4階がとても汚いです。	この度はご不快な思いをさせてしまい、大変申し訳ございませんでした。 早速、4階病棟の会議において今回のご意見について話し合いを持ちました。今後は各病室の洗面台、洗面鏡及びベッド周囲の環境整備を中心に、責任をもって対応いたします。 ご意見を頂き、ありがとうございました。
6月14日(木) 4F病棟	川野科長様へ 健康管理の為の検査をお願いいたしました。一泊の入院でしたが大変お世話になりました。日頃忙しい仕事を続けている中、生活環境を一旦遮断し、自分をよく見つめ直す時間が取れたと思います。また、看護師さん（森脇さん）笑顔で接して頂き、とてもうれしかったです。川野科長さんの御指導のおかげだと思いました。お逢いする事はなかったのですが（かもしれませんが）、お体を大切に仕事頑張ってください。 ご褒美の朝ごはん、旨かったな。本当にありがとうございました。	あたたかいお言葉を頂きありがとうございます。 日常生活から離れて心身ともにリフレッシュする機会を持つことはとても大切ですね。 4階病棟のスタッフも、いただいたお言葉を励みに、ますます安心していただける看護に努めて参ります。
6月22日(金) 2F展望廊下	6月12日、腰が悪く友達から長門病院が良いですよと聞きまして、10日間入院していました。看護師さん皆さんからとても良くしていただきました。佐伯の大きい病院も行ってみましたが、長門病院がいちばんすばらしいのに気づきました。看護婦さんの心遣い、優しさを感じました。ありがとうございました。	ご退院おめでとうございます。 地域の皆様から安心して利用していただけるよう、これからも努めて参ります。 あたたかいお言葉を頂きありがとうございます。
6月23日(土) 5F病棟	部屋の壁が汚い！ 向こうの建物は綺麗なのに、こっちに来ると汚い。慣れている人は気にならないけど、たまに来ると見ていて嫌になる。	不快な思いをさせてしまい、申し訳ございません。 出来たばかりのA館に比べると、どうしてもB館の古さが目立っています。B館の病室リフォームが簡単にできれば良いのですが、運営している病棟をリフォームするためには、入院患者様に移動していただきながら、一部屋ずつ行わなくてはなりません。実際、過去に実施したことがあるのですが、頻繁に行わざるを得ない部屋移動が、患者様に肉体的・精神的負担を強いることになってしまいます。また、ベッドサイドの至近距離での工事となりますので、騒音や異臭による療養環境の悪化もあり、当時、入院患者様に大変なご迷惑をおかけしてしまいました。現在では、当時よりも重症度の高い患者様が増えておりますので、なかなかリフォームに踏み切れないというのが正直なところでございます。 ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

